

図書館施設論

科目ナンバリング LIH-305
図書 選択 2単位

酒井 由紀子

1. 授業の概要(ねらい)

図書館サービスを実現するための建築物と館内環境およびその計画について具体的に学ぶ

2. 授業の到達目標

- ・図書館の機能や母体組織の計画と建築の関係を述べることができる
- ・図書館の建設プロセスおよび具体的な建築計画について理解する
- ・館内環境の計画における重要な視点について述べることができる
- ・自然災害や新型コロナ対応など今日的な要素と図書館施設のありかたについて意見を述べるができる

3. 成績評価の方法および基準

1分間ペーパーと授業参加(10%);レポート(30%);試験(60%)

*ただし、欠席4回以内、レポートの期限内提出を試験の受験条件とします

4. 教科書・参考文献

参考文献

植松貞夫. 図書館施設論. 樹村房, 2014. (現代図書館情報学シリーズ 12).

5. 準備学修の内容

- ・参考書および指示された文献を読む
- ・利用している図書館施設をサービスの観点から観察、評価し、改善点について考える

6. その他履修上の注意事項

- ・「図書館概論」単位取得済みを推奨
- ・第1回は授業の進め方、成績評価の方法などの重要な説明があるので必ず出席すること

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション、図書館建築の目的
- 【第2回】 図書館建築の変遷
- 【第3回】 母体組織と図書館の計画(1)
- 【第4回】 母体組織と図書館の計画(2)
- 【第5回】 図書館の建設プロセス(1)
- 【第6回】 図書館の建設プロセス(2)
- 【第7回】 図書館の建設プロセス(3)
- 【第8回】 図書館の建築計画(1)
- 【第9回】 図書館の建築計画(2)
- 【第10回】 図書館の建築計画(3)
- 【第11回】 館内環境の計画(1)
- 【第12回】 館内環境の計画(2)
- 【第13回】 施設の維持管理
- 【第14回】 災害対応と図書館施設
- 【第15回】 まとめと試験